

高総体登山競技の新型コロナウイルス感染症への対応

高体連登山専門部

1 競技大会の開催について

実施する。ただし、国や県からスポーツイベント等の中止の行動制限がかけられた場合は中止とする。

また、多くの審判（顧問）が感染者あるいは濃厚接触者となり、競技審査、大会運営が危ぶまれる場合は、部長、委員長、副委員長、審判長、副審判長で協議の上、大会を中止する。

2 各校の参加について

(1) 大会前

競技大会参加前日（会場入り前）までに陽性者や濃厚接触者等が確認された場合の大会参加可否については、所属校の判断・対応とする。

(2) 大会期間中

- ・大会当日、体調不良や発熱が疑われる者が出た場合は、その該当者と学校関係者（部員及び部顧問等、以下同じ）を接触させないように隔離し、該当者を速やかに医療機関に受診させる。その際、診察結果が判明するまでは該当者を除く学校関係者は、体調管理をしながら参加できる。しかし、該当者がPCR 検査を受検することになった場合は、その学校関係者は大会出場を取りやめ、棄権となる。
- ・大会期間中、学校関係者内に濃厚接触者の可能性がある者や接触者が出た場合、その学校関係者は大会出場を取りやめ、棄権となる。

3 各校顧問は、大会要項、及び新型コロナウイルス感染症への対応を保護者に周知した上で、各校で参加の承諾を得ること。

4 参加選手、役員、引率教員は健康チェック表を大会2週間前（5月14日）より記入し、受付時に大会事務局に提出すること。

5 受付時には、チームメンバー全員で事務局による検温を受け、参加確認書に体温を記入の上、健康チェック表とともに大会事務局に提出すること。

6 大会参加者は開閉会式ではマスクを着用すること。ただし、熱中症予防のため登山中はマスクを外しても良い。

7 大会参加者はこまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。消毒液は大会事務局がトイレの出入り口に設置する。

連絡事項

- (1) 大会中の宿泊は主催者が指定した焼走り国際交流村バンガロー泊及び岩手山青少年交流の家泊とする。他チームとの宿泊時に接触しないよう一棟に1チームを割り当てる。審査の関係上、テント、寝具、炊事具等の装備は参加者が持参すること。
- (2) 大会期間中の食材は各校で用意すること。27日、28日の登山行動時の昼食・行動食や非常食・予備食は持参すること。用意する食事等は、大鍋で調理し取り分けるようなものではなく、個食ができるものなど、コロナ感染対策を考慮したものを準備してくること。ただし、28日夕食と29日朝食は、岩手山青少年交流の家のメニューとなる。

第74回高総体登山競技参加確認書

学校名					高等学校
参加隊名 (チーム名)	A	B	隊 参加		
監督名					
No.	氏 名	学年	生年月日	5/27受付時の体温 運営側で検温	
1 (リーダー)					
2					
3					
4					

	該当	非該当			
	NO.	NO1	NO2	NO3	NO4
ア 平熱を超える発熱					
イ 咳 (せき)、のどの痛みなど風邪の症状					
ウ だるさ (倦怠 (けんたい) 感)、息苦しさ (呼吸困難)					
エ 嗅覚や味覚の異常					
オ 体が重く感じる、疲れやすい等					
カ 下痢、吐き気、おう吐の症状					
キ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合					
ク 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航歴又は当該在住者との濃厚接触がある場合					
ケ 同高校の生徒またはその家族に感染者・濃厚接触者がいる場合					
コ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合					

*全員が非該当であることが参加の条件です。